

構成県ならびにその湖沼概要

○概 要

島根県の概要			
面積	約6,707km ² (竹島を含む)		
人口	671,602千人(令和2年10月)		
世帯数	269,317千世帯(令和2年10月)		
湖沼の概要		宍道湖	中海
面積	79.1km ²	86.2km ²	
集水面積	1,318km ²	2,030km ²	
貯水量	3.6億m ³	4.7億m ³	
最大水深	6.0m	8.4m(人工的くぼ地は含まない)	
平均水深	4.5m	5.4m	
平均水位	H.P.+0.4m	H.P.+0.3m	
特 徴	<p>宍道湖は、島根県東部に位置する天然湖で、宍道湖北山県立自然公園の中心として優れた景観をつくりだしています。</p> <p>また宍道湖は、大橋川を介して中海と連なる代表的な汽水湖として知られており、中海と共に中国山地を源とする1級河川斐伊川水系の下流域を構成しています。</p> <p>平成17年11月8日、近接する中海と共にラムサール条約に登録されました。</p>		<p>中海は、島根県と鳥取県にまたがる天然湖で、大山隠岐国立公園と隣接して雄大な景観をつくりだしています。</p> <p>中海は宍道湖と同様に汽水湖ですが、境水道を介して日本海とつながっているため、宍道湖に比べて塩分濃度は高くなっています。</p> <p>平成17年11月8日、近接する宍道湖と共にラムサール条約に登録されました。</p>
下水道施設の概要			
島根県の下水道は、令和2年度時点で2処理区からなる宍道湖流域下水道と8処理区の公共下水道、33処理区の特定期間環境保全公共下水道が事業実施中あるいは供用中となっています。宍道湖・中海の流域では、宍道湖流域下水道を中心として12処理区が事業実施中あるいは供用中で、概要は以下のとおりです。なお、島根県の汚水処理人口普及率は、令和2年度末で82.0%で全国に比べ大きく遅れています。			
各処理区、単独公共及び単独特定期間環境保全公共下水道の概要	宍道湖流域下水道		単独公共下水道
	東部処理区	西部処理区	
特 徴	<p>通常の処理方法である標準活性汚泥法では、有機性汚濁物質は90%以上除去できますが、富栄養化の元となる窒素やリンは40%程度しか除去できません。そこで、宍道湖流域下水道東部処理区では、窒素やリンの除去を目的とした高度処理を平成6年度から開始し、さらにリン除去の安定化と再資源化を図るために、造粒脱リン装置を建設し、平成10年から運転しています。</p>		

○宍道湖・中海の主要水質項目の動向

